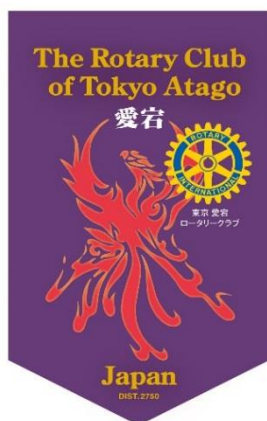


No. 1 2013/9/3

WEEKLY REPORT 2013~2014



東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹
副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次
副会長 波多野まみ
例会場 東京アメリカンクラブ
例会日 毎週火曜日 8:00~

■本日のプログラム

卓話：麻布東京デンタルクリニック

大阪大学大学院臨床講師

脇 智典 様

テーマ「生涯自分の歯で美味しく食事をするために、『今』、すべきこと」

<略歴>

大阪大学附属病院で約7年間研鑽を積み、その後、米国カリフォルニア州の、インプラント歯科学では世界的名門校のひとつであるロマリンド大学で、先進医療に特化した形で約4年間の研鑽を積まれる。

米国に残ることも考えたが、これまで研鑽を積んできたことを日本の皆さまの健康回復と健康維持に貢献したいという想いから帰国を決意し、2011年5月にクリニックを開院。（ご本人引用）

■ 8月27日（火）創立総会：会長挨拶

会長 尾関 勇

本日は東京愛宕ロータリークラブ創立総会にお越しいただきありがとうございます。また、尊敬すべき諸先輩方にお越しただけただけは、大変光栄なことでございます。先ほど舟木ガバナーよりご紹介がありましたけれども、まさか私が2013年この時にこのような場所に立っているとは夢にも思いませんでした。実は、父が赤坂でロータリークラブに参加させていただいておりまして、自分は父が完全に引退してからももしかしたら先輩方のお導きでロータリーに参加することもあるかと思っていましたが、お声をかけていただきましたときには、青天の霹靂で、しかしながら数か月考え、お引き受けさせていただきました。本日も、大体同年代の仲間が多いロータリークラブを仮にスタートさせていただいております。全てのメンバーが、ロータリークラブのことを知らないで、本当に恐れを知らぬ初スタートでございます。私たちは、声を掛け合って、スタートをさせていただこうとしているわけですが、ロータリークラブというものの本質をまだわかっていないと思います。しかしながら自分の仕事だけでは、もしくは家族との時間だけでは、このロータリークラブの伝統の中でですね、社会のために何かやらなければいけないことがあるのではないかと、それを始めるのに遅い時間ではないということに気づかされたことに致しました。親クラブがないということで、大分失礼な点、非常識な点があるかもしれませんが、舟木様、波多野様にご指導賜って本日までやってきたという次第でございます。認証を頂きましたら、10月にチャーターナイトもさせていただきたいと考えております。どうぞ皆様方には温かい、ご指導を賜りたいと、切にお願いしたい次第でございます。また恐らくずっとロータリークラブのことを実践させていただきたいと思っていますので、温かくご指導いただけたらと思っています。私共は皆様方と同じですが、最前線で仕事をさせていただいており、本当に忙しい状況の中、この朝という時間をご承認いただきました。時間を有効に使う、このロータリークラブに積極的にほぼ毎回100%参加するにはどうしたらいいだろうか、ということに非常に燃え滾る情熱で考えております。そして私たちができるロータリークラブというものを、ご指導いただきながら作っていきたくと思っています。どうぞ宜しくお願い申し上げます。また本日、過分なお祝い等を頂戴し、誠にありがとうございます。会長としてのご挨拶とさせていただきます。

2013年8月28日(水)国際ロータリーより、
東京愛宕ロータリークラブの認証が下りました。
クラブIDは、85374でございます。おめでとうございます！

■ 8月27日 (火) 創立総会: 祝辞
国際ロータリー2750地区 研修リーダー

市川 伊三夫 様

本日は、東京愛宕ロータリークラブの創立総会、誠におめでとうございます。これまでご努力を頂きました舟木ガバナー、波多野さん、皆さん、多くの方のご協力により今日が出来上がりました。そのことについて、多くの方に感謝したいと思います。先ほどから伺っておりますと、本当にこれから夢が膨らむような思いで皆さんの抱負を聞いておりました。尾関さん、最初の会長は、一番大事です。最初に正しいいい伝統を作っていくっていただきたいと思います。今、世界を見ても、日本を見ても、激動期であります。何が生き残るのか、何が伸びてくるのか、何がダメになっていくのかが非常にわかりにくい時期であります。そういう時は、なかなか直したくても直せない時は、生物はどうするか？次に自分が生み出す種の中に、あるいは自分が産み落とす子供の中に。そのDNAの中に、自分と同じではだめだよという願いを込めて、次の世代に、新しい時代に、対応できる力をつけて、生き延びていくというのが法則であります。この新しい東京愛宕ロータリークラブが、ロータリーが変わっていかねばならないところを、目指さなければならぬところを、どうか新しい力で、私たちに示していただきたいと思います。そして古いクラブがそれを逆にお手本にして段々と自分たちも直していくという形が一番いいのではないかと思います。私は、縁があって、ピーター・ドラッカーと語ろうという、ダイヤモンド社の機会で4日間話をしてきましたが、その中でたくさん面白い話があるんですね。素晴らしい方でした。そして、21世紀というのは、社会が中心で、結成されるものではなくてボランティアが作っていく社会に変わっていくだろうというのが、彼の意見であります。もう一つは、人の命は長い、会社の命は短いと彼の本に書いてあります。要するに、勇敢な行動をとれば、失敗は付き物です。失敗したからと言って、驚くに当たらない。もう一回挑戦すればいい。さらにだめならもう一度挑戦すればいい、すなわち、会社の命は短いけれど、あなたは長いから、何度でも挑戦できるのだから、というのが私が非常に感銘を受けたピーターの言葉でありました。どうか、新しい皆さん。素晴らしい活力で、一つ大きな活躍をロータリーだけでなく、日本のために、世界のために、ご活躍願いたいと思います。もう一つ申し上げますと、結構な歳ですが、今いられるのはなぜか？それは日本だけにいなかったからです。いつも海外を見る目を持たないといけないじょうきょうにいたから、私は現在まだ生きているわけなのです。仕事をしていられるのです。そう考えて、皆さんのご職業を伺い頼もしく思うのが、皆さん、一生のうちに世界中に5件くらい家を持ったらいいですね。そういう気分を持って、新しい世界をたくましく、生き抜いていただきたいと思います。それが東京愛宕ロータリーを反映させる一番大切な言葉です。皆様のこれからのご活躍と、東京愛宕ロータリーのご繁栄を切にお祈りいたします。本日はおめでとうございます。

■ 来週の卓話

9月10日 (火) フリーアナウンサー 中井 美穂様 にお越しいただきます。
是非、周りの方々にもお声掛けくださいませ。



～四つのテスト～

1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか
- 言行はこれに照らしてから行うべし

国際ロータリー第2750地区

東京愛宕ロータリークラブ

<事務局>

〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階

TEL: 03-3568-3827 / FAX: 03-3568-3829 / E-mail: office@atagorotary.com

広報戦略委員長 柳 邦明

<http://atagorotary.com/>

